

福島第一原子力発電所事故から 1 年を迎えて 特別公開シンポジウム

放射能除染の土壌科学

— 森・田・畑から家庭菜園まで —

入場無料 来場歓迎

日時：3月14日（水） 13:00—17:00

場所：日本学術会議講堂（東京メトロ千代田線 乃木坂下車 1 分）

主催：日本学術会議土壌科学分科会 日本農学アカデミー

後援：日本農学会・(財)農学会 東京大学大学院農学生命科学研究科

協賛：ワールドウオッチジャパン

除染必要区域 16000km²、うちの畑もあなたの庭も菜園も入っている。
土壌の除染を調べた科学者たちが知ったこと、分かったことを話します。
聴き、訊いてください。理解し、納得するまで。

***** 主な内容 *****

序説 放射能汚染の枠組 土壌科学分科会委員長 三輪 睿太郎

I 森林、土壌と作物の汚染

森林の放射能汚染と除染 (独) 森林総合研究所 金子 真司
福島県における作物と土壌の汚染 福島県農業総合センター 佐藤 睦人
作物影響の新知見 東京大学 根本 圭介
土壌汚染の新知見 東京大学 塩澤 昌
ショートコメント 放射能の生物濃縮 東京大学名誉教授 森 敏

II セシウムの土壌科学

京都府立大学 中尾 淳

III 森・田畑土壌の除染

農水省の除染マニュアルとその考え方 (独) 農業環境技術研究所 宮下 清貴
農地と森林除染の新たな試み 東京大学 溝口 勝
ショートコメント 建設土木技術の応用 日本土壌協会 松本 聡

IV 総合質疑 みんなの疑問・私の考え

問い合わせ先 (財)農学会事務局 黒住圭子 電話 03-5842-2210 または
日本学術会議土壌科学分科会委員長 三輪 睿太郎(email metaro313@nifty.com)